

この議題カード，2色に色分けしたものを置いておいたこともあります。

「困ったカード」「みんなで取り組もうカード」という2種類です。「困ったカード」には，今困っていてみんなで話し合っ解決したいことを，「みんなで取り組もうカード」には，みんなでやってみたい集会やイベントなどを書くようにしていました。

《「司会の進め方」などのプリント》

司会，副司会，書記がそれぞれに役割を分担しながら，話し合いを効果的かつ能率的に進めるためのカードです。

話し合いに慣れるまでは準備しておく，初めてそのような役を任せられた子も安心して取り組むことができるのではないのでしょうか。

《「話し合いの発言の仕方」を掲示》

いわゆる「話形」と呼ばれているものですね。

例えば次のようなものです。

☆新しい意見	私は～と思います。それは～だからです。
☆賛成の意見	私は～に賛成です。それは～だからです。
☆付け加えの意見	私は～に付け加えます。
☆質問	〇〇さんに質問しますが，～とはどういうことですか。
☆修正意見	私は～したらもっといいと思います。それは～だからです。
☆励ましの意見	〇〇さんの意見はとてもいいと思います。
☆助ける意見	〇〇さんの言いたいことは～ということだと思います。
☆統合の意見	〇〇さんと□□君の意見を一緒にして，～とすればいいと思います。

ただし，これは始めから完成したものを貼っておくのではなく，子どもたちが話し合いの中で実際に使った言葉を「話し合いの宝物」という呼び方で，学級の財産にしていく方がよいと思います。

なぜならば，教師側から提示した話形であると，子どもがそのよさを十分に理解していないまま，使用することとなり，かえって発言の際の足かせとなってしまう場合があるからです。あくまでも子どもの側から出てきた言葉であり，その話し方を子どもたち自身が価値のあるものと納得していることが大切だと考えます。

《発言者のチェックリスト》

私は，副司会用に学級の児童名簿を渡しておきました。これは，発言した子に印を付けるものです。できるだけいろんな子に発言をしてもらおうと思って準備しました。

副司会者は，その名簿を見ながら，たくさんの子を指名していきます。

《板書代わりのカード》

板書代わりにカードを準備しておきます。

「第 回学級会」「議題」「提案理由」「話し合い」などです。これらを学級会のたびに黒板に貼っていくのです。

《色つき玉磁石》

子どもたちからいろいろな意見が出されます。それらをランダムに板書していくと、賛成・反対の見分けが付きにくくなる場合があります。その時、賛成意見、反対意見を視覚的にさせるために色違いの玉磁石を用意しておきます。一目で賛成か反対かが分かるので便利です。

《決定マーク》

話し合いの結果、いろいろなことが決まります。そこで、「決定マーク」を準備しておきます。これは、学級のマークなど子どもたちに馴染みの深いものをモチーフにして作っておくといいでしょう。きっと楽しい雰囲気を作り出すのに大きく役立ちます。

2 学級通信を考える～その5：学級の様子

山口市立平川小学校 梶田崇晴

学級通信に一番登場する記事が、この「学級の様子」「子どもの様子」ですね。「今日、学級で～ということがありました」という書き出しが多いようです。私の場合は、学級での出来事だけでなく、子どもたちの間に流行っている遊び、話題になっていることや男女の様子なども書くようにしていました。これらの記事には、けっこう親が興味を示してくれます。これを書く場合にはできるだけ早い方がいいと思います。その場合、子どもの生の声も一緒に載せたいですね。

学級通信は、家で書くことが多かったのですが、子どもたちの様子や声など、細かい部分を忘れてしまうことが多かったのです。そこで、ポケットや筆箱の中に小さなメモ帳を持っていて、気づいたときにメモするようにしていました。

私たちは、その場その場の子どもたちの様子を感じとり、とっさの判断と指導を繰り返すことで、学級作りを行っていきます。そのためには子どもたちの様子を感じ取るアンテナが錆つかないようにしておく必要があります。学級通信に子どもたちの様子を書くというのは、子どもたちの様子を感じ取る目を育てていくためにも大切なことかもしれません。

3 中国学級活動ネットワークin米子のお知らせ

中国学級活動ネットワークでは、2007年1月6日（土）7日（日）に、鳥取県米子市で、恒例冬の学習会を行います。

テーマは『学級活動まると学級経営 明日からの学級作りが変わる！』

いじめに強い学級作り、いじめに気づく学級作り
です。

学級活動を通した学級作りの実践もたくさん紹介される予定です。杉田調査官も参加予定です。

日程（予定）

1日目 1月6日（土）

10：00～ 受付開始

10：30～（20分） 基調提案「学級活動まると学級経営とは」

11：00～（80分） 明日からの学級作りが変わる！パート1

12：20～（昼食休憩）各自で昼食をとってもらいます

13：20～（100分）明日からの学級作りが変わる！パート2

15：10～（100分）明日からの学級作りが変わる！パート3

2日目 1月7日（日）

8：30～ 受付開始

9：00～（90分） シンポジウム 学級活動でいじめに気づく学級作り

10：40～（100分）講演 文部科学省教科調査官 杉田 洋先生（予定）

場所 米子 皆生温泉「弓ヶ浜荘」

費用 研究会のみ	3,000円
研究会+懇親会	11,000円
研究会+懇親会+宿泊	19,000円

申し込み・お問い合わせは、

鳥取県米子市立伯仙小学校 太田まで QZV01025@nifty.ne.jp

詳しい案内ができましたらお知らせしますが、この2日間、予定表に「学級活動ネットワークに参加」と書き込んでおいてください。

4 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第21号は11月下旬ごろ発行予定です。

次号では、「子どもが主体的に取り組む話し合い活動 その10～学級会を活発に進めていくためのポイント～」について紹介する予定です。

原稿の投稿がありましたら、そちらを優先することがあります。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は121名です。もっともっとメルマガ仲間を増やしたいです。
お知り合いの方にこのメルマガを紹介してもらえませんか。
登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆ブログのお知らせ◆◇◆

学級づくりについて、特別活動の実践を絡めながら、チョット思ったことや考えたことを綴るブログを書いています。明治図書さんの「Edu ブログ」、とっても簡単で、私にも使えます。いま、なかなか調子よく進んでいます。もし興味ある方はのぞいてみてください。

<http://edublog.jp/moomin/>

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

=====